

種別	名称	対象範囲	レベル (キーワード)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者・入山者等への対応	想定される現象等
特別警報	噴火警報（居住地域）又は噴火警報	居住地域及びそれより火口側	5 (避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要。	・火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域に到達、あるいは切迫している。  【過去事例】 有史以降の事例なし
			4 (避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まっている）。	警戒が必要な居住地域での避難準備等が必要。 要配慮者及び特定地域の避難等が必要。	・火砕流・火砕サージ、融雪型火山泥流が居住地域に影響を及ぼす噴火の発生が予想される。  【過去事例】 有史以降の事例なし
警報	噴火警報（火口周辺）又は火口周辺警報	火口から居住地域近くまで	3 (入山規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。 登山禁止・入山規制など危険な地域への立入規制等。 状況に応じて特定地域の避難、要配慮者の避難準備等が必要。	・火口から概ね 4 km 以内に、大きな噴石が飛散、火砕流・火砕サージが流下するような噴火の発生、またはその可能性。 ・火口から居住地域近くまで、融雪型火山泥流が到達、またはその可能性  【過去事例】 1893 年の噴火：噴石が火口から約 1.5km まで飛散。
			2 (火口周辺規制)	火口周辺	火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常の生活。 火口周辺への立入り規制等。 特定地域の避難等が必要。
予報	噴火予報	火口内等	1 (活火山で あることに留)	火山活動は静穏。 火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。	状況に応じて火口周辺への立入り規制、特定地域の避難準備等が必要。	・火山活動は静穏。 ・状況により火口周辺に影響する程度の火山灰や火山ガス等の噴出。

※特定地域とは居住地域よりも吾妻山の想定火口に近い所に位置する集客施設が含まれる地域を指す。居住地域より早期に避難等の対応が必要になることがある。

※融雪型火山泥流は積雪期のみ想定される。

※ここでいう火口とは、「大穴火口及び旧火口周辺」（大穴火口と燕沢火口列）をいう。

※吾妻小富士、五色沼など、想定火口以外で噴火が発生した場合は、直ちに新たな噴火警戒レベルを協議会で設定する。

吾妻山 噴火警戒レベル表（現行）

種別	名称	対象範囲	レベル (キーワ ード)	火山活動の状況	住民等の行動及び 登山者・入山者等 への対応	想定される現象等
特別警報	噴火警報 （居住地） 又は噴 火警報	居住地及び それより火口側	5 (避 難)	居住地に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地からの避難等が必要。	・噴火に伴う融雪型火山泥流が居住地まで到達、あるいは切迫している  【過去事例】 有史以降の事例なし
			4 (避 難準 備)	居住地に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まっている）。	警戒が必要な居住地での避難準備等が必要。 要配慮者の避難等が必要。	・噴火に伴う融雪型火山泥流が発生し、噴火がさらに継続すると居住地まで到達すると予想される  【過去事例】 有史以降の事例なし
警報	噴火警報 （火口周辺） 又は火口周辺警報	火口から居住地 近くまで	3 (入 山規 制)	居住地の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	登山禁止・入山規制等危険な地域への立入規制等。  状況に応じて要配慮者の避難準備等が必要。  住民は通常の生活。	・小～中規模噴火が発生して、火口から概ね4 km 以内に噴石飛散  【過去事例】 1893年の噴火：噴石が火口から約1.5kmまで飛散  ・地震多発や顕著な地殻変動等により、小～中規模噴火の発生が予想される  【過去事例】 観測事例なし
			2 (火 口周 辺規 制)	火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	火口周辺への立入規制等。  住民は通常の生活。	・小規模噴火が発生し、火口から概ね1.5km以内に噴石飛散  【過去事例】 1977年の噴火：火口周辺に降灰 1952年の噴火：噴石が火口から約0.2kmまで飛散 1950年の噴火：噴石が火口から約1.2kmまで飛散  ・地震活動や噴気活動の活発化等により、小規模噴火の発生が予想される  【過去事例】 2014～2016年の活動：噴気、熱、地震活動等の活発化 2008～2011年の活動：噴気、熱、地震活動等の活発化 1966年の活動：有感地震を含む地震活動の活発化
予報	噴火予報	火口内等	1 (活 火山 で ある こと に 留 意)	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）。	状況に応じて火口内への立入規制等。	・状況により火口内に影響する程度の噴出の可能性あり

注1) ここでいう噴石とは、主として風の影響を受けずに飛散する大きさのものとする。

注2) レベル2、3の規制には、一部道路の規制を含む。

注3) 火口とは、大穴火口、旧火口をいう。

注4) ここでいう中規模噴火とは、噴石が概ね2～4 km の範囲に飛散する噴火とする。